



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月2日 東

上場会社名 住友精化株式会社 上場取引所
 コード番号 4008 URL <http://www.sumitomoseika.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 雄介
 問合せ先責任者(役職名) 経理企画室部長 (氏名) 町田 研一郎 (TEL) 06-6220-8515
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	24,949	△1.2	2,477	△17.7	2,405	43.1	1,675	55.6
29年3月期第1四半期	25,250	19.8	3,009	98.6	1,681	6.3	1,077	2.1

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,975百万円(—%) 29年3月期第1四半期 △1,566百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	121.51	—
29年3月期第1四半期	78.10	—

※平成28年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	105,570	62,341	56.7
29年3月期	105,396	60,884	55.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 59,894百万円 29年3月期 58,469百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.50	—	37.50	—
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	37.50	—	37.50	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成28年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。29年3月期第2四半期末の1株当たり配当金につきましては、株式併合前の実際の金額を記載し、29年3月期の年間配当金合計は「—」として記載しております。株式併合を考慮した場合の29年3月期第2四半期末の1株当たり配当金は37円50銭となり、1株当たり年間配当金は75円となります。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,000	1.1	3,800	△27.4	3,700	△3.7	2,300	△3.4	166.78
通期	101,000	2.2	9,500	△9.9	9,400	△6.1	6,000	4.5	435.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期1Q	13,972,970株	29年3月期	13,972,970株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	180,794株	29年3月期	180,731株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期1Q	13,792,223株	29年3月期1Q	13,792,500株

※平成28年10月1日付で普通株式5株を1株とする株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、29年3月期1Qの期中平均株式数 (四半期累計) を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P 7
3. 第1四半期連結決算概要	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、個人消費にも持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかながら回復基調が続きました。一方海外経済は、欧米では地域格差があるなかで緩やかな景気回復が続いたものの、米国の政策に関する不確実性や、中国をはじめアジア新興国等の経済動向など、先行きの不透明な状況が続きました。

このような状況のもとで、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上高は249億4千9百万円(前年同期比1.2%減)、営業利益は24億7千7百万円(前年同期比17.7%減)、経常利益は24億5百万円(前年同期比43.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億7千5百万円(前年同期比55.6%増)となりました。

なお、平成26年3月期より、当社グループの業績をより適切に管理・開示するために、順次、海外連結子会社の会計年度終了日を12月31日から連結会計年度と同じ3月31日へ変更していることに伴い、前第1四半期連結累計期間に1社が1月1日から6月30日までの6ヶ月間の実績を連結しております。

この海外連結子会社にかかる連結期間差異の影響を除いた業績は、前期比で売上高は21億9千2百万円増(9.6%増)、営業利益は4億2千4百万円減(14.6%減)、経常利益は8億3千4百万円増(53.1%増)となります。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

(化学品セグメント)

当セグメントでは、売上高は43億9千万円(前年同期比1.9%減)、営業利益は3億9千6百万円(前年同期比19.6%減)となりました。これは微粒子ポリマーなどの販売数量が増加した一方で、医薬製品などの販売数量が減少したことによるものであります。なお、海外連結子会社にかかる決算期変更の影響は軽微であります。

(吸水性樹脂セグメント)

当セグメントでは、売上高は166億9千9百万円(前年同期比3.5%減)、営業利益は17億9千7百万円(前年同期比28.6%減)となりました。なお、海外連結子会社の決算期変更にかかる影響を除き、前期と比較しますと、売上高は17億8千8百万円増(12.0%増)、営業利益は6億9百万円減(25.3%減)であります。売上高は、東南アジア、中国等の新興国向けの販売数量が増加しましたが、営業利益は原燃料価格が上昇したことにより減少しました。

(ガス・エンジニアリングセグメント)

当セグメントでは、売上高は38億6千万円(前年同期比11.0%増)、営業利益は前年同期比2億8千4百万円増の2億7千8百万円となりました。これは、工業薬品、ケミカルガスなどの販売数量が増加したことによるものであります。なお、海外連結子会社にかかる決算期変更の影響は軽微であります。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の連結業績予想につきましては、平成29年5月16日に公表した予想に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後の様々な要因によって差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,931	18,794
受取手形及び売掛金	23,333	23,363
商品及び製品	8,958	10,616
仕掛品	528	359
原材料及び貯蔵品	2,549	2,527
その他	3,266	2,531
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	57,562	58,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,725	14,494
機械装置及び運搬具(純額)	16,610	15,764
その他(純額)	11,223	11,677
有形固定資産合計	42,559	41,936
無形固定資産		
その他	322	303
無形固定資産合計	322	303
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	905	915
その他	4,055	4,237
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	4,951	5,142
固定資産合計	47,833	47,382
資産合計	105,396	105,570
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,250	11,609
短期借入金	10,369	11,939
未払法人税等	1,980	991
賞与引当金	748	336
その他	2,725	3,095
流動負債合計	28,075	27,972
固定負債		
長期借入金	15,200	14,000
退職給付に係る負債	1,135	1,171
その他	100	84
固定負債合計	16,436	15,256
負債合計	44,512	43,228

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,698	9,698
資本剰余金	7,539	7,539
利益剰余金	38,740	39,899
自己株式	△260	△261
株主資本合計	55,717	56,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	588	672
為替換算調整勘定	1,946	2,086
退職給付に係る調整累計額	218	259
その他の包括利益累計額合計	2,752	3,018
非支配株主持分	2,414	2,447
純資産合計	60,884	62,341
負債純資産合計	105,396	105,570

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	25,250	24,949
売上原価	18,656	18,809
売上総利益	6,593	6,140
販売費及び一般管理費		
発送運賃	905	915
従業員給料及び賞与	668	660
賞与引当金繰入額	115	131
退職給付費用	75	92
研究開発費	590	647
その他	1,229	1,216
販売費及び一般管理費合計	3,584	3,662
営業利益	3,009	2,477
営業外収益		
受取利息	27	33
受取配当金	18	19
その他	24	19
営業外収益合計	71	72
営業外費用		
支払利息	38	31
為替差損	1,358	111
その他	2	0
営業外費用合計	1,399	144
経常利益	1,681	2,405
特別損失		
固定資産除却損	43	9
特別損失合計	43	9
税金等調整前四半期純利益	1,637	2,396
法人税等	480	680
四半期純利益	1,157	1,715
非支配株主に帰属する四半期純利益	80	39
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,077	1,675

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	1,157	1,715
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△67	84
為替換算調整勘定	△2,710	134
退職給付に係る調整額	54	41
その他の包括利益合計	△2,723	259
四半期包括利益	△1,566	1,975
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,422	1,941
非支配株主に係る四半期包括利益	△144	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を繰延べております。

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

4. 平成30年3月期 第1四半期連結決算概要

平成29年8月2日
住友精化株式会社

1. 業績

(単位:百万円)

	平成29年3月期 第1四半期	平成30年3月期 第1四半期	増減	平成30年3月期 (予想)
売上高	25,250	24,949	△ 300	101,000
営業利益	3,009	2,477	△ 532	9,500
経常利益	1,681	2,405	724	9,400
親会社株主に帰属する 四半期当期純利益	1,077	1,675	598	6,000
1株当たり四半期(当期)純利益	78円10銭	121円51銭	43円41銭	435円09銭
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)	2.0%	2.8%	0.8%	10.0%
平均為替レート(円/\$)	108.27	111.11	—	110.00
ナフサ価格(円/KL)	31,600	39,100	—	39,000

(※) 前期におきまして、一部海外連結子会社の決算期を変更しており、これに係る影響を除いた当第1四半期連結累計期間業績は前年同期比で、売上高は21億9千2百万円増(9.6%増)、営業利益は4億2千4百万円減(14.6%減)、経常利益は8億3千4百万円増(53.1%増)であります。

2. 部門別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		平成29年3月期 第1四半期	平成30年3月期 第1四半期	増減	平成30年3月期 (予想)
化学品	売上高	4,476	4,390	△ 85	18,000
	営業利益	493	396	△ 96	1,800
吸水性樹脂	売上高	17,297	16,699	△ 598	67,000
	営業利益	2,517	1,797	△ 720	6,400
ガス・エンジニアリング	売上高	3,476	3,860	383	16,000
	営業利益	△ 5	278	284	1,300
消去	売上高	—	—	—	—
	営業利益	3	3	0	—
合計	売上高	25,250	24,949	△ 300	101,000
	営業利益	3,009	2,477	△ 532	9,500